

各位

100年経った今なお時を刻む大きな古時計の贈呈式。 今後は病院で患者さんをお出迎え

平成28年 12月 10日(土) 14:00~14:30

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
 この度、丸山中央病院は、12月10日(土)歴史ある大時計の贈呈式を開催いたします。昭和初期、先代・吉田正治さんが上田市中央の現在地で創業した吉田時計店の吉田賢一さんから、1世紀の時を経て今なお動き続けているぜんまい式の丸い大時計や振り子時計などを贈呈いただくこととなりました。

今回除幕式の主役となる直径80センチの丸い大時計は、当時、望月町役場の公会堂にあったもので、観客席から見える高い所に設置されておりました。そのため1週間に一度、ぜんまいを巻くのが大変で、役場が不要となったこの時計を吉田時計店で処分せず、何十年も倉庫の中に仕舞われていたそうです。時計の文字盤がボロボロになっていたため、寸法をとって盤に直接手書きで文字を書かれ、現在の姿となりました。周りの木縁は柿の木で作られ、重さも10キロほどの大時計にはMade By SEIKOSHA, Tokyo, Japanと書かれています。

現在は閉店されている吉田時計店さんに代わり、今後は、地域住民のみなさまにご覧いただき、丸山中央病院と共に年月を刻んでいくその大時計の贈呈式(除幕式)を行います。

実施概要

- 日時：平成28年12月10日(土) 開始:14:00
- 会場：丸山中央病院 1階エントランスホール
- 主催：特定医療法人 丸山会
丸山中央病院
- アクセス：メイン会場「丸山中央病院」
 - しなの鉄道大屋駅から5km 車で約10分
 - 上田菅平ICから浅間サンライン、大屋駅前を通り13km 車で約25分
 - 東部湯の丸ICから県道81号丸子東部インター線を通り11km 車で約25分

除幕式で紹介される大時計



■本件に関する報道機関からのお問合せ先
 〒386-0405 長野県上田市中丸子1771-1 丸山中央病院 経営企画課 北澤・西沢・中村
 TEL:0268-42-1111 FAX:0268-42-1112 MAIL:maruko-koho@maruyamakai.or.jp